

令和2年5月15日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター  
ハイパフォーマンススポーツセンター

国立スポーツ科学センター(JISS)を中心とした電話相談、支援プログラムの  
一部拡張について

独立行政法人日本スポーツ振興センター(JSC)は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国から発令された緊急事態宣言の延長を踏まえ、一部業務の営業を中止しておりますが、今般、ハイパフォーマンススポーツセンターにおける業務について一部拡張を致します。

1. 拡張する業務について

中央競技団体を対象とする JISS を中心とした支援プログラム

2. 期間等

令和2年5月15日付けで公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)、日本パラリンピック委員会(JPC)及び各競技団体あてに連絡を行っており、申込みに応じて順次実施する。(終了時期は現時点では未定)

3. 内容

JISS で現在実施されている相談・支援業務(※参照)に加えて、屋外施設等を活用するなど段階的に拡張します。

これは、アスリートが長期の在宅生活(自宅待機等)から、専門的なトレーニングに移行する前段階の準備プログラム。ケガ予防を中心的な目的として、まずは、現状の健康および身体動作チェック。競技特性を踏まえた動作確認や、体力および動作づくりを段階的に行なうものです。

※現在実施している相談・支援業務について

- ・メディカル、コンディショニング(心理、栄養等)、ハイパフォーマンスサポート事業について、電話やインターネットを活用した相談の実施
- ・強化戦略プランの策定支援活動や地域への支援
- ・その他、各競技団体・アスリートの皆様にご活用いただけるような各種情報についてのWEBサイトを通じた提供

4. 施設利用

屋外のサッカー場等を利用して実施予定。

利用にあたっては、健康および身体等チェックに関する問診、利用選手・関係者名簿の提出、健康・行動記録の提出などを求めます。

また、施設までの往來の制限や予防対策の実施を利用者に求めることはもとより、施設内の利用に対する厳重な規定の遵守を求めるなどの対策を講じます。

JSCでは、今後も競技特性に応じた本格的トレーニングの実施について、各国のスポーツ専門機関の情報等を参考に、JOC、JPC等の医・科学関係委員会および有識者等の意見を加え、スポーツ庁と連携して本プログラムの充実に努めていきます。